

千葉県がんセンターの歌“愛言葉”が誕生

千葉市在住のミュージシャン松尾貴臣さんが中川原センター長の依頼で作詞・作曲した千葉県がんセンターのテーマ曲「愛言葉」のお披露目コンサートが、6月8日の午後6時30分から外来ホールで開かれました。



患者さんの思いが込められた歌詞の一節をご紹介します——

風にそよぐ千の葉の詩 仁戸名の丘で 愛しく想う何気ない日々を
憧れ続けた この窓の向こう いつでも望みを胸に抱え生きて行こう
命の煌めきが誰かの光となるように……

コンサートでは松尾さんのオリジナル曲「喜びの歌」「西千葉、通り雨」「愛言葉」のほかに「ふるさと」「川の流れるように」「なごり雪」を熱唱してくださり、涙ぐむ患者さんもいらっしゃいました。